



赤い羽根共同募金オープニング

募 金への協力を募る「赤い羽根共同募金オープニングセレモニー」が10月7日(土)にふたば児童センター体育館で開催されました。セレモニーでは、ふたば横山保育園の園児による和太鼓の演奏、ふたば保育園の園児によるリトルマーチングバンドの演奏などのほか、児童館に通う児童によるマーチング演奏なども行われ、会場を盛り上げました。

その後、園児や児童、高校生ボランティアサークル二十四孝PartⅡのメンバーなどが募金を呼びかけ、会場に集まった皆さんから多数の温かい善意をいただきました。大変ありがとうございました。



おうちの人と一緒に交通安全

大 石田保育園で「世代間交流交通安全教室」が10月13日(金)に行われ、園児とその家族が交通ルールを学びました。このうち歩行訓練には2頭の警察犬「クローネ」と「モモ」も参加して、園児と保護者が手をつないで一緒に保育園の周辺を歩いて標識について学び、道路を横断する際の交通ルールを再確認しました。このほか教室ではチャイルドシート講習会も行われました。教室の最後には警察犬の訓練の様子も披露され、警察犬「クローネ」がトレーナーが歩いた足跡を正確にたどる様子に、園児や保護者からさかんな拍手が贈られていました。



星と映画の夕べ

星 と映画の夕べが大石田南小学校で9月21日(木)に開催されました。これは町教育委員会と北村山視聴覚教育センターが開いたもので、大石田南小の児童やその家族45名が参加してアニメ映画の上映会と星の観察を楽しみました。

参加者は体育館で「ゼロ引きのゴースト」などの映画を楽しんだあとグラウンドに出て土星やアンドロメダ銀河などを観察しました。今年は土星と地球の位置関係から、土星の輪がここ数年で最もよく観察できる年で、子どもたちは視聴覚教育センター職員の説明を聞きながら、何度も望遠鏡をのぞいていました。



稲の手狩りに挑戦!

町 内3つの小学校の5年生児童が手作業の稲刈りを体験しました。各小学校では農作業の大変さや収穫の喜びを味わってもらおうと、毎年春に田植え、秋に稲刈り体験を行っています。

このうち9月25日(月)には大石田北小で「はえぬき」の稲刈りが、10月10日(火)には大石田小と大石田南小で「つや姫」の稲刈り体験が行われました。子どもたちは慣れない鎌を使う作業に戸惑いながらも稲の刈り取りを行い、刈り取った稲をていねいに束ねていました。各校ではこのあと脱穀作業なども行い、収穫した米を味わう収穫祭も行われる予定です。



大石田北小学校

洪水の恐ろしさ学ぶ

国 土交通省山形河川国道事務所による防災出前授業が、大石田小学校で9月22日(金)に防災出前授業が行われ、児童が今年で発生から50年となる羽越水害の被害などについて学びました。授業ではスクリーンに昭和42年の羽越水害や昭和44年の水害発生時の町の様子を写した写真や大石田町の浸水域を示した地図などが映し出され、当時の被害などを確認しました。また、量1枚の広さに30ミリの雨が降った際の重さを再現した袋を持ち上げる体験も行われ児童らは5~6人がかりで約50キロの袋を重そうに持ち上げ、児童の一人は「この水をかき分けて逃げるのは大変だと思った」と話していました。授業のあと最上川のはん濫を想定した避難訓練が行われ、大石田中学校までの避難経路などを全校児童で確認しました。



大石田南小学校



大石田小学校